

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第4区分  
 【発行日】令和5年4月24日(2023.4.24)

【公開番号】特開2022-174158(P2022-174158A)  
 【公開日】令和4年11月22日(2022.11.22)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-215  
 【出願番号】特願2022-139686(P2022-139686)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 J 29/38(2006.01)**

**G 0 3 G 21/00(2006.01)**

【FI】

B 4 1 J 29/38 3 0 1

G 0 3 G 21/00 3 8 8

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月14日(2023.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷装置であって、

印刷ジョブを受け付ける受付手段と、

前記受付手段によって受け付けた複数の印刷ジョブを記憶する記憶手段と、

前記印刷装置がエラー状態になってから所定時間が経過することによって、前記複数の印刷ジョブを削除し且つ前記複数の印刷ジョブが削除された後に前記印刷装置のエラー状態が維持された状態で記受付手段によって新たに受け付けた印刷ジョブを削除するジョブ削除設定を設定可能な設定手段と、を有することを特徴とする印刷装置。

30

【請求項2】

シートを搬送し、搬送されたシートにトナーを用いて画像を印刷するように構成された印刷手段を有し、

前記エラー状態は、前記シートに関するエラー又は前記トナーに関するエラーが生じた状態であることを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項3】

前記ジョブ削除設定が無効である場合、前記印刷装置が前記エラー状態になってから前記所定時間が経過しても前記複数の印刷ジョブが削除されず且つ前記所定時間が経過した後であって前記印刷装置のエラー状態が維持された状態で前記受付手段によって新たな印刷ジョブを受け付けたとしても前記新たな印刷ジョブは削除されないことを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

40

【請求項4】

前記所定時間の指定を受け付ける操作部を有することを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項5】

前記エラー状態は、印刷ジョブの実行中にエラーが発生し、前記印刷ジョブが中断された状態であることを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項6】

ユーザに情報を通知する通知手段を有し、

50

前記通知手段は、前記複数の印刷ジョブのすべてが削除されたことによって、削除結果をユーザに通知することを特徴とする請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 7】

前記ジョブ削除設定は、前記印刷装置がエラー状態になってから所定時間が経過することによって、前記複数の印刷ジョブを自動的に削除し且つ前記複数の印刷ジョブが削除された後に前記印刷装置のエラー状態が維持された状態で記受付手段によって新たに受けつけた印刷ジョブを自動的に削除することを特徴とする請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 8】

前記ジョブ削除設定は、管理者によって設定可能であることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷装置。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、印刷装置であって、印刷ジョブを受け付ける受付手段と、前記受付手段によって受け付けた複数の印刷ジョブを記憶する記憶手段と、前記印刷装置がエラー状態になってから所定時間が経過することによって、前記複数の印刷ジョブを削除し且つ前記複数の印刷ジョブが削除された後に前記印刷装置のエラー状態が維持された状態で記受付手段によって新たに受けつけた印刷ジョブを削除するジョブ削除設定を設定可能な設定手段と、を有することを特徴とする。

20

30

40

50